

効果的なPR・情報発信、啓発方策について

1 検討の視点

- これまで取り上げたごみの排出抑制やリサイクル、適正処理に関する課題を解決するには、排出者である区民・事業者の皆さんのご理解・ご協力が不可欠です。
- 区では、ごみの3Rの推進に向け、「板橋かたつむり運動」を展開しています。
しかしながら、区民アンケート調査によると、「かたつむり運動」の認知度は低い水準にとどまっており、区からの情報提供やPRについても「不十分である」とする意見が半数近くを占めています。
- 特に、平成28年度から開始した「紙パック」「紙箱・紙袋・OA紙」の回収や、「トレイ・ボトル類」のモデル回収については、より一層の分別協力を呼びかける必要があります。

2 PR 啓発方策の現状など

(1) 本区取組

本区における普及啓発の主な取組は以下のとおりです。

- ① 「かたつむりのおやくそくハンドブック」の全戸配布
資源とごみの分け方・出し方のチラシと、転入者用の冊子を統合した、「かたつむりのおやくそくハンドブック」を平成25年1月に全戸配付しました。

以降は、転入者への配布のほか、区役所、清掃事務所、地域センター・区民事務所にて配布しています。

なお、幼児～小学校低学年向けの「かたつむりのおやくそく」、小学校4年生を対象とした「みんなで守ろう！かたつむりのおやくそくブック」も作成しています。



② 環境教育・環境学習の実施

区内全保育園・幼稚園・小学校を対象とした出前講座を実施しています（平成28年度は44回実施）。また、リサイクルプラザにおいては、子ども向け環境教育イベントや施設見学会を実施しています。

社会人向け環境学習活動としては、リサイクルプラザやホームページ等で区民グループ、団体に対する出前講座を受付けているほか、エコポリスセンターを拠点とした各種講座（環境学習指導者養成講座）やワークショップ（リサイクルワークショップ等）を実施しています。

また、消費者センターとの連携で消費生活講座、消費生活展を通じて区民、事業者との意見交換を実施しています。

③ イベントにおけるキャンペーン、普及啓発

毎年10月の3R推進月間に合わせ、「広報いたばし」にて清掃リサイクル特集を掲載しています（平成28年度は実施しているほか、区民まつり等のイベントでのブース出展などを行っています）。



（イベント時のブースの出展）

④ ホームページにおける情報提供

区のホームページでは、資源・ごみの分け方や事業系ごみ排出ルールなどの基本的な情報を提供しているほか、集団回収やリサイクルプラザの案内、生ごみの減量方法、資源・ごみの主な品目別分別一覧（50音順）など、様々な情報を提供しています。



プランターでの生ごみ堆肥化の紹介

（資源・ごみの主な品目別分別一覧（50音順））

	品 名	種 別						出し方と注意点
		資源	可燃	不燃	粗大	料金	拠点	
あ	アイスピック			●				新聞紙等に包んで「キケン」の表示を！
	アイロン			●				
	アイロン台		●					金属部分は不燃ごみへ
	空き缶		●			300		最大辺がおおむね30cm以上の物は粗大ごみへ
	空き箱(ボール紙)		●					軽くすずいでコンテナへ
	空きびん		●					つぶして、雑誌と一緒にしぼって出すか、紙袋に入れ、しぼって、お出しください。（汚れているものは可燃ごみへ）
	アコーディオンカーテン				●	700		軽くすずいでコンテナへ
	アタッシュケース				●	300		

⑤ リサイクル推進員との協働など

区では、町会・自治会長からの推薦により、リサイクル推進員を委嘱しています（平成29年6月現在566名）。リサイクル推進員は、各地域での資源やごみの排出方法、集積所の適正管理に関する啓発、不法投棄の連絡、板橋かたつむり運動の普及などを行っています。

区では、リサイクル推進員の研修を年2回実施しているほか、生ごみの水切りなどリサイクル推進員のアイデアをホームページで公開しています。

また、単身集合住宅等に対しては、状況に応じて管理人や不動産業者等と連携し、分別の徹底を指導しているほか、外国人世帯への普及啓発方策として、英語・中国語・韓国語のリーフレットを作成しています。

(2) 区民の認知状況など

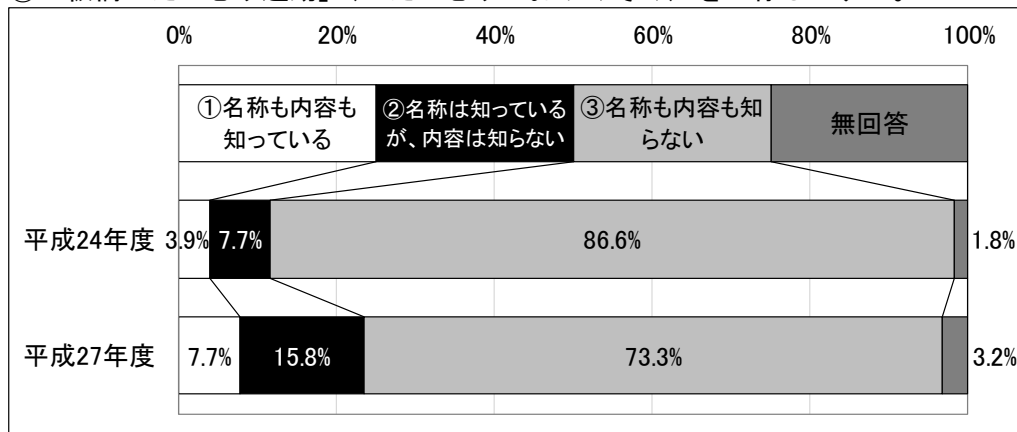
平成 27 年度に実施した区民アンケート調査では、「板橋かたつむり運動」の認知度（名称・内容共に知っている、名称は知っている）は 23.5%でした。

また、ごみの分け方・出し方に関する情報源として最も多いのは「集積所の看板」(53.6%)であり、「かたつむりのおやくそくハンドブック」は 18.3%でした。

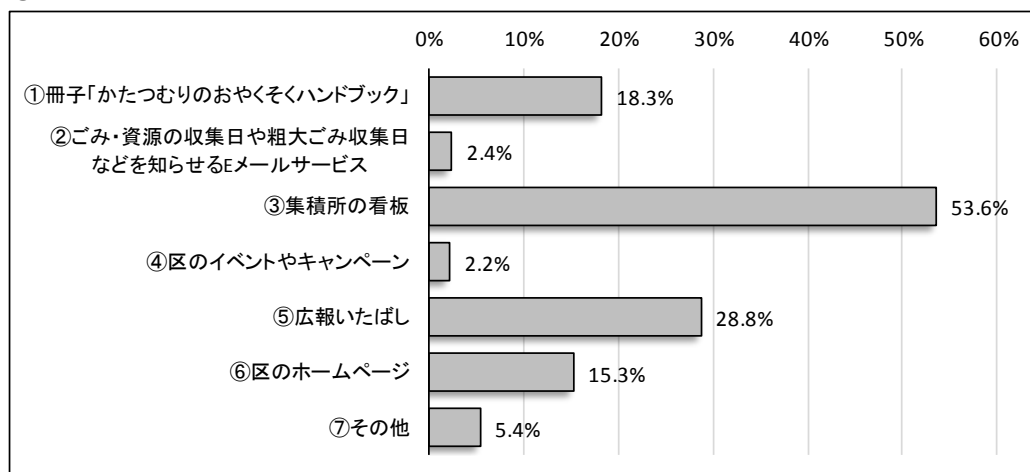
区によるごみ減量に関する情報提供・PR 活動については、「情報量・内容ともに不十分である」という回答が 45.3%となっています。

（第 1 回清掃・リサイクル部会資料 4 より再掲）

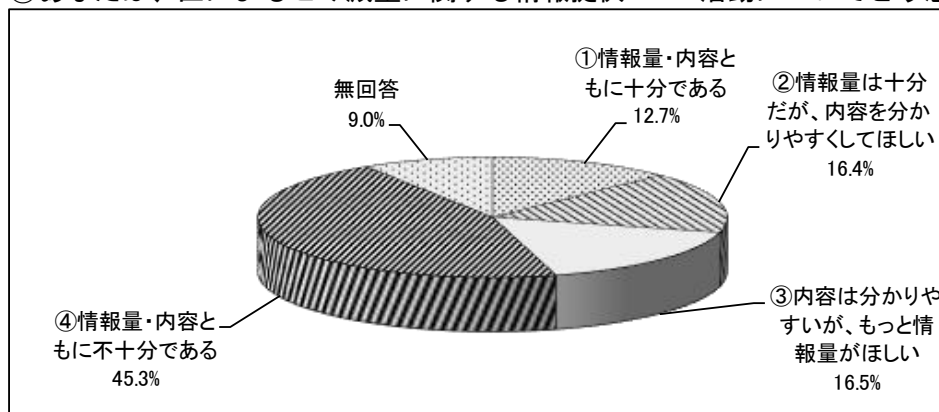
○「板橋かたつむり運動」（かたつむりのおやくそく）をご存じですか。



○あなたは、ごみの分け方・出し方や減量に関する情報を主にどこから得ていますか。



○あなたは、区によるごみ減量に関する情報提供・PR 活動についてどう思われますか。



(3) 他区での取組等

① ごみ分別辞典の作成（足立区ほか）

足立区では、紙類に限定した「ごみ分別辞典」を作成しています。



あ～お		
品目	種類	備考
アイスクリームのカップ、ふた	燃やすごみ	防水加工されているため
アイロンプリントの台紙	燃やすごみ	特殊なインクが使用されているため
あだち広報	資源	「新聞」と一緒に束ねて出してください
厚紙	資源	断面に波があるものは「段ボール」と一緒に出してください
圧着はがき	燃やすごみ	粘着物が付いているため
宛名シール	燃やすごみ	粘着物が付いているため
あぶらとり紙	燃やすごみ	特殊な加工がされているため
油のついた紙	燃やすごみ	汚れているため

また、昨今では、ホームページ上での「ごみ分別辞典」作成を自治体向けに提供する民間サービスもあります。

市川市 ごみ分別辞典

市川市のごみに関する情報はこちら

■市川市 お問い合わせ先

〒272-0033
千葉県市川市市川南2
丁目9番12号
市川市 清掃部 循環型
社会推進課
電話047-712-6317

市川市では、ごみの分別をかんたんに検索できる分別辞典サイトの提供を開始しました。キーワード検索欄に品目名を入力することで分別方法が分かりますので、ぜひご利用ください。

キーワード検索:

※品目名からごみの出し方を検索できます

あかさたなはまやらわ

あ

ICレコーダー		小型家電	詳細
アイロン		燃やさないごみ	詳細
アイロン台		燃やすごみ	詳細
アイロンプリント紙		燃やすごみ	詳細
空きカン		ビン・カン	詳細
空きビン		ビン・カン	詳細
アコーディオン(楽器)		大型ごみ	詳細
アコーディオンカーテン		大型ごみ	詳細
アコーディオンピアノ		大型ごみ	詳細

② 単身者向けパンフレットの作成（目黒区）

目黒区では、若年単身者向けにパンフレットを作成、資源・ごみの分け方やごみのゆくえなどを説明しています。



③ 「資源・ごみ分別カレンダー」の毎年度全戸配布（多摩地域ほか）

ごみの有料化が進んでいる多摩地域では、資源・ごみの収集日と分け方・出し方を詳しく掲載した「資源・ごみ分別カレンダー」を毎年度全戸配布する方式が主流となっています。

④ スマートホン向け「ごみアプリ」（千代田区ほか）

資源・ごみの収集日のお知らせ、資源・ごみの分け方・出し方、分別辞典、粗大ごみ処理券の販売店の案内などの情報を提供するスマートホン向け「ごみアプリ」を導入する事例が増えています。

23区では千代田区、港区など6区が既に導入しており、江東区、大田区も近く導入予定です。

（23区のごみアプリ導入事例）

区名	導入時期など
千代田区 「分けちよ」	平成28年3月
港区 「ごみ分別アプリ」	平成29年2月
中野区ごみ分別アプリ	平成28年7月
杉並区「なみすけのごみ出し達人（マスター）」	平成28年11月
足立区ごみ出しアプリ	平成28年12月
葛飾区総合アプリ	平成29年1月 「妊娠・子育て」「観光・産業」「防災・防犯」「くらし（ごみ・リサイクル・環境）」の4カテゴリを提供

（千代田区ごみアプリ「分けちよ」画面例）



⑤ ごみ・リサイクルの情報誌の発行（杉並区）

年数回のごみやリサイクルの専門情報誌発行は全国多くの事例があります。

右図は、杉並区が年 6 回発行している情報誌「ごみパックン」です。



3 考えられる施策の方向性

(1) インターネットを活用した情報提供

- ① ごみ減量のコツや分別に迷った際に利用できる「ごみ分別辞典」の掲載など、ホームページの情報をより充実する。
- ② スマートホン向け「ごみアプリ」の導入を検討する。

(2) パンフレット・広報誌の充実

「かたつむりのおやくそくハンドブック」の一層の充実を図るとともに、定期的に全戸配布することを検討する。

(3) 環境教育・環境学習の推進、イベントの場の活用

- ① 児童・生徒を対象とした出前講座やエコポリスセンターを拠点とした環境学習活動等を強化・継続する。
- ② 区民まつりなどイベントの場を活用し、区の取組の PR、リサイクル体験などを実施する。

(4) 分別徹底キャンペーンの展開

トレイ・ボトル類回収の全区拡大の機会を活用し、リサイクル推進員との協力の下、町会・自治会・集合住宅単位での説明、協力要請をすすめる。

その際、トレイ・ボトル類の分別に加え、「紙パック」「紙箱・紙袋・OA 紙」の分別徹底について、重点的なキャンペーンを行う。